

「JIA文化財修復塾」2017年第2回現地講習

(公社) 日本建築家協会・JIA文化財修復塾

「千葉県袖ヶ浦の家」実測実習

文化を継承していくためには、文化財建造物(主に登録有形文化財)を修復・維持・活用していくことが必要です。そのための修復・活用設計技術者を育成するための講習会「JIA文化財修復塾」が開講されて3年目となりました。

2017年度第2回目の現地講座は、明治時代初期の古民家の実測実習です。実測の意義は建物を保存修復する際の土台となるものです。

平面、立面、断面、矩計図をグループに分かれて実測し、野帳としての清書を起したうえで、不足した寸法を再度とります。実測結果を自分で図面化することでポイントがつかめるようになります。

(CPD申請中/コース詳細は裏面をご覧ください)



■第4回日程

2017年12月16日(土)

参加費 4000円

時間 午前 10:00～17:00 (集合現地 10:00)

場所 千葉県長浦市久保田1-8-3(交通手段は裏面) 当日連絡先:090-1436-3200 藤本 /090-1817-8883 ひだり

対象 どなたでも(ただし、全体の修了認定は、JIA会員およびヘリテージマネージャー修了認定者などに限ります)

携行品 マスク、動きやすい服装、手袋、筆記用具、水、お弁当

同上(グループごと) カメラ、5メートル巻き尺、ヘッドランプ、3色ボールペン、A3画板、方眼紙、脚立1m、1.8m

午前	10:00	ご挨拶	小西塾長
	10:05～10:30	建物の成り立ち(歴史) 実測方法についての説明/班分け	所有者の方+藤本幸充
	10:30～12:00	班分けによる実測調査(野帳)	指導:藤本幸充
12:00～13:00		昼食(各自)	
午後	13:00～15:30	班分けによる実測(野帳)	
	15:30～16:30	野帳の清書(班ごと)	
	16:30～17:00	講評	指導:藤本幸充

上記講義は、ユーチューブでも配信され、配信されたものは、<http://www.ustream.tv/channel/jia-kksk> から受講できます。ユーチューブで受講し単位(直接受講と同じ単位)を取得したい場合、小西 t-524@outlook.jp へご連絡下さい。配布資料を送付します。受講後レポートの提出によって受講認定となります。

第2回申込先 公益社団法人日本建築家協会 原田譲治 FAX:03-3408-7129 E-mail:jharada@jia.or.jp

申込者氏名 _____ mail: _____

JIA 会員 No. _____ JIA文化財修復塾 履修済み回数 _____

建築士会 No. _____ ヘリテージマネージャー取得 県 No. _____

経路

東京駅

🚆 8:22東京駅 京葉線 3番ホーム発 京葉快速蘇我行 蘇我着9:03
 9:13蘇我駅 内房線5,6番線 君津行 長浦着9:33着 →徒歩約1km

🚆 8:36東京駅 京葉線 3番ホーム発 京葉快速蘇我行 蘇我着9:18
 9:31蘇我駅 内房線5,6番線 木更津行 長浦着9:52着 →徒歩約1km



現地住所:千葉県袖ヶ浦市
久保田 1-8-3

JIA文化財修復塾 年間予定表(1~9回各講座参加費4000円 ★ ユーストリウム配信講座)

	日程	テーマ	講師名	単位数
第1回	既収録	①日本における文化財保存活用計画概論-① ②日本における文化財保存活用計画概論-② ③文化遺産と建築災害	北河文化財調査官 北河文化財調査官 後藤 治教授	(必須) 7
第2回	既収録	④国際文化遺産の保存活動の実態(ユネスコ等) ⑤文化財先進国の保存管理修復体制 ⑥庭園文化財	稲葉信子教授筑波大学 稲葉信子教授筑波大学 野村勘治京都林泉協会副会長	(必須) 7
第3回	既収録	⑦修復の基礎知識と修復概論 ⑧伝統構法の修理の実際 ⑨伝統構法を支える材料と技術	長尾充教授 東京芸術大学院 上野幸夫教授 職藝学院 上野幸夫教授 職藝学院	7
第4回	既収録	⑩在来木造と伝統構法の構造と修理 ⑪非木造の構造と修理 ⑫保存を阻む法規と各助成制度	藤田香准教授 東京大学 長谷川直司建築研究所所属 小田嶋鉄郎横浜市整備局都市デザイン室	7
第5回	各支部・地域開催	現地講習1	各支部・地域開催の現地講習問合せ先 1・東北:渡邊敏男 doujin@ictnet.ne.jp 2・関東:笠井三義 kad@inc.email.ne.jp 3・近畿(京都)長瀬博一 nagasehi@nifty.com 同(奈良)上嶋晴久 hull@kcn.ne.jp 4・九州:田島正 tajima@tajima-architects.com	26
第6回	各支部・地域開催	現地講習2		
第7回	各支部・地域開催	現地講習3		
第8回	各支部・地域開催	現地講習4		
第9回	3月未定	発表・講評		(必須) 6
4月		修了認定委員会の開催		合計60
H28 5月くらい		修了認定書の発行		